

訂正箇所一覧

No.	頁	項目	箇所	誤	正
1	本編 10 概要版 10	表1 ごみ量	収集量 (t/年) 有害 国立市	38	26
2			収集量 (t/年) 小計 国立市	18,062	18,050
3			収集量 (t/年) 有害 合計	1,537	1,525
4			収集量 (t/年) 小計 合計	938,380	938,368
5			総ごみ量 (t/年) 有害 国立市	38	26
6			総ごみ量 (t/年) 合計 国立市	21,116	21,104
7			総ごみ量 (t/年) 有害 合計	1,546	1,534
8			総ごみ量 (t/年) 合計 合計	1,120,237	1,120,225
9	本編 11	表2 ごみ量 (1人1日当たり)	収集量 (g/人日) 有害 国立市	1.4	1.0
10			収集量 (g/人日) 小計 国立市	661.5	661.1
11			総ごみ量 (g/人日) 有害 国立市	1.4	1.0
12			総ごみ量 (g/人日) 小計 国立市	773.4	773.0
13	本編 12	表3 ごみ量 (構成比)	収集量 (%) 可燃 国立市	63.4	63.5
14			収集量 (%) 有害 国立市	0.2	0.1
15			総ごみ量 (%) 可燃 国立市	68.0	68.1
16			総ごみ量 (%) 有害 国立市	0.2	0.1
17	本編 20 概要版 12	表9 総ごみ量の 処分内訳	処分内訳 (t/年) 収集・持込量 国立市	21,116	21,104
18			処分内訳 (t/年) その他 国立市	38	26
19			処分内訳 (t/年) 収集・持込量 合計	1,120,237	1,120,225
20			処分内訳 (t/年) その他 合計	4,086	4,074
21			処分内訳構成比 (%) 焼却 国立市	76.5	76.6
22			処分内訳構成比 (%) その他 国立市	0.2	0.1
23	本編 21	表10 総ごみ量の 処分内訳 (1人1日当たり)	処分内訳 (g/人日) 収集・持込量 国立市	773.4	773.0
24			処分内訳 (g/人日) その他 国立市	1.4	1.0
25			処分内訳構成比 (%) 焼却 国立市	76.5	76.6
26			処分内訳構成比 (%) その他 国立市	0.2	0.1

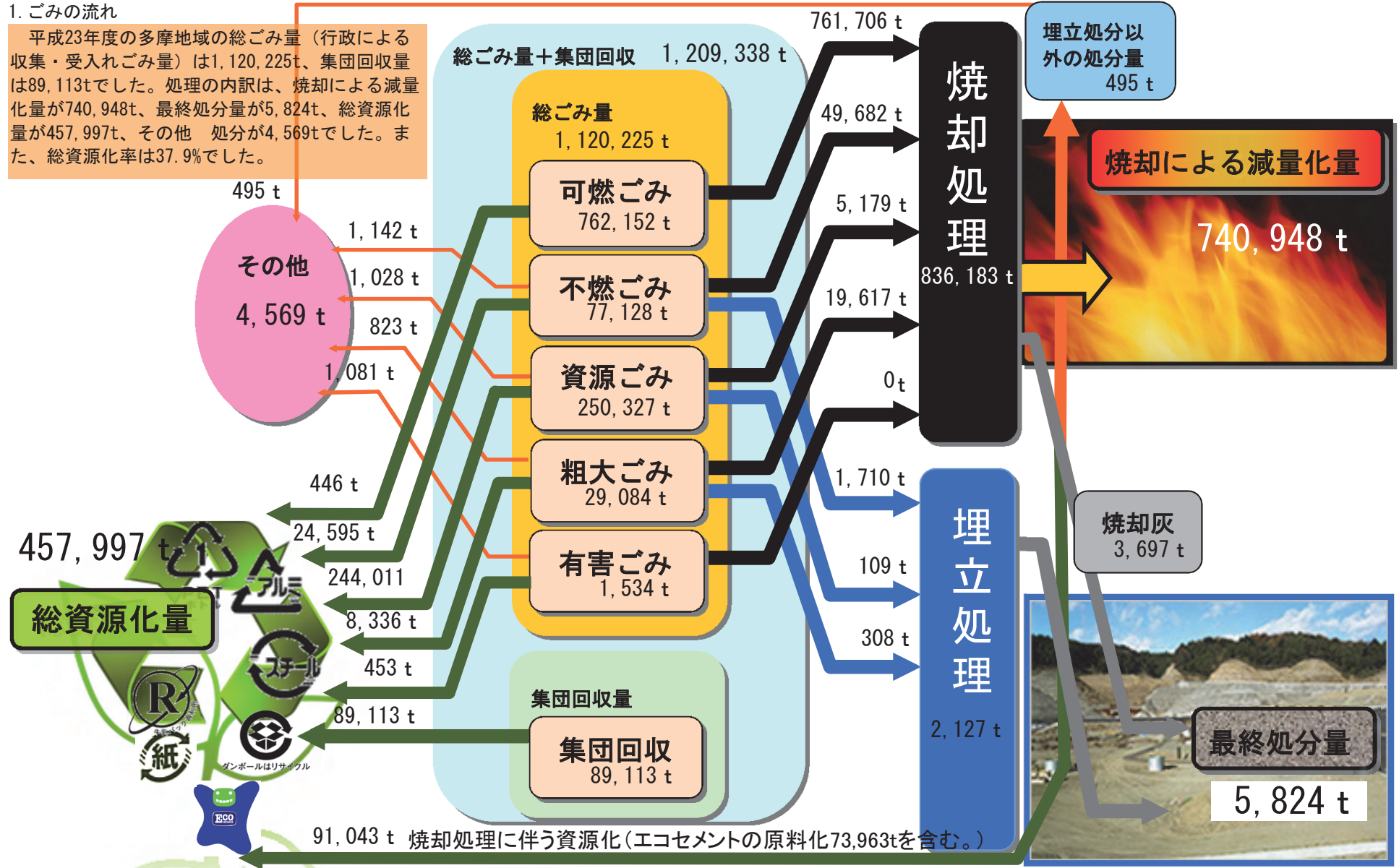
訂正箇所一覧

No.	頁	項目	箇所	誤	正
27	本編 26	表15 有害ごみの 処分内訳	処分内訳 (t/年) 収集・持込量 国立市	38	26
28			処分内訳 (t/年) その他 国立市	38	26
29			処分内訳 (t/年) 収集・持込量 合計	1,546	1,534
30			処分内訳 (t/年) その他 合計	1,093	1,081
31			処分内訳 (g/人日) 収集・持込量 国立市	1.4	1.0
32			処分内訳 (g/人日) その他 国立市	1.4	1.0
33			処分内訳構成比 (%) 資源化 合計	29.3	29.5
34			処分内訳構成比 (%) その他 合計	70.7	70.5
35			本編 30 概要版 14	表17 施策別の 資源化量	総ごみ量 (t/年) 国立市
36	総ごみ量+集団回収量 (t/年) 国立市	22,517			22,505
37	総ごみ量 (t/年) 合計	1,120,237			1,120,225
38	総ごみ量+集団回収量 (t/年) 合計	1,209,350			1,209,338
39	本編 31	表18 施策別の 資源化量 (1人1日当たり)	総ごみ量 (g/人日) 国立市	773.3	773.0
40			総ごみ量+集団回収量 (g/人日) 国立市	824.6	824.2
41	本編 32	表19 施策別の 資源化量 (構成比)	総ごみ量 (t/年) 国立市	21,116	21,104

※本編1頁（概要版1頁）、本編9頁（概要版9頁）、本編19頁（概要版11頁）につきましては、ページ全体を修正したものをご確認ください。

1. ごみの流れ

平成23年度の多摩地域の総ごみ量（行政による収集・受入れごみ量）は1,120,225t、集団回収量は89,113tでした。処理の内訳は、焼却による減量化量が740,948t、最終処分量が5,824t、総資源化量が457,997t、その他処分量が4,569tでした。また、総資源化率は37.9%でした。



※ 数値データは、その算出に当たり、小数点以下を四捨五入しているため、各内訳数値の合計とその合計欄の数値が一致しない場合があります。

1-1 ごみ量

●平成23年度の総ごみ量は554 t 増の1, 120, 225 t

多摩地域の平成23年度の総ごみ量は 1, 120, 225 t で、前年度 (1, 119, 671 t) より554 t (0.05%) 増加しました。

●可燃ごみが68.0%、不燃ごみが6.9%、資源ごみが22.3%

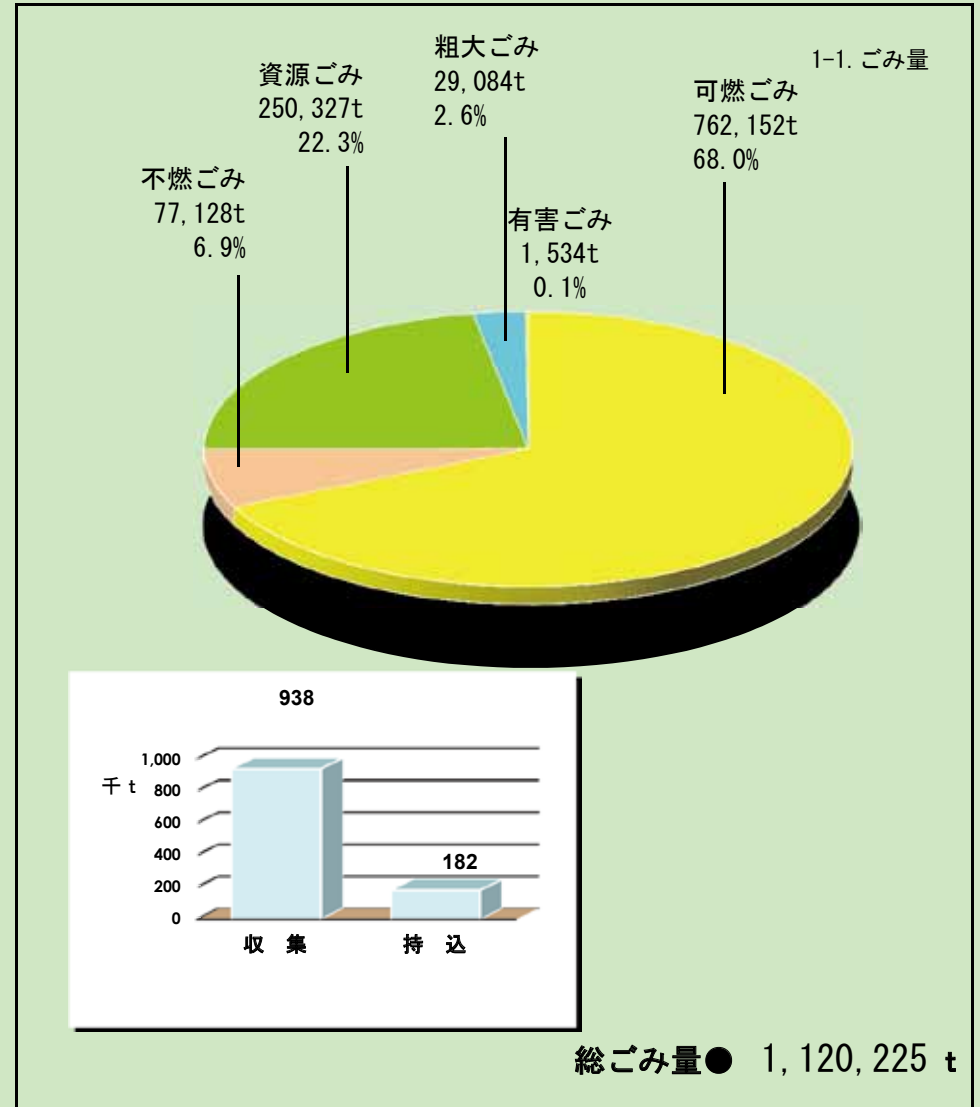
ごみ種別では、可燃ごみ 762, 152 t (前年度+3, 385 t)、不燃ごみ 77, 128 t (前年度-5, 119 t)、資源ごみ 250, 327 t (前年度+1, 077 t)、粗大ごみ 29, 084 t (前年度+1, 350 t)、有害ごみ 1, 534 t (前年度-138 t) で、可燃ごみが全体の68.0%、不燃ごみが6.9%、資源ごみが22.3%となっています。

●1人1日当たりのごみ量は737.4 g

多摩地域の総ごみ量を総人口と年間日数で割って求めた1人1日当たりのごみ量は737.4 g/人日で、前年度 (740.2 g/人日) より2.8 g 減少しました。

●収集ごみが83.8%、持込ごみが16.2%

収集形態別にみると、市町村による収集ごみが938, 368 t、許可業者等が収集して市町村の処理施設に搬入する持込ごみが181, 856 tで、収集ごみが総ごみ量の83.8%となっています。前年度と比較すると、収集ごみは3, 538 t 増加、持込ごみは2, 984 t 減少しています。



1-3 処分量

●総ごみ量の74.6%を焼却、24.8%を資源化

総ごみ量1,120,225 tの処分内訳は、焼却処理が836,183 t（74.6%）、資源化が277,841 t（24.8%）、不燃残さ等の埋立が2,127 t（0.2%）、その他が4,074 t（0.4%）でした。

●最終処分量は5,824t、1人1日当たり3.8g

多摩地域全体の最終処分量は5,824 t（前年度-335t）で、その内訳は焼却灰が3,697 t（前年度+200 t）、不燃残さなどの埋立が2,127 t（前年度-535t）となっています。また、1人1日当たり最終処分量は3.8 g（前年度-0.3g）となっています。

